

文殊菩薩の教え 三論宗 大安寺

しゃりし 舍利子よ こ 是の しょうほう 諸法は くう 空を そう 相とし しょう 生ぜ
ず めつ 滅せず あか 垢つかず きよ 浄からず まさ 増さず
へら 減らず

〔解説〕

文殊菩薩が「不生不滅等の八不の正しい見方」の利剣を揮って、「生滅等の八つの対立」の妄執を絶ち切る教え。

すなわち、相対的な見方を捨てたとき、言い換えれば、一つの立場に立った見方を打破しているわけです。

我執が無くなれば他を見るとき自分のように扱えるのです。